

ふるさと納税 通信

受け継がれる情熱と技 三河焼

問 経営企画課ふるさと応援係 ☎95-9866



ネット販売の経験は一切ないまま、ふるさと納税での出品を始めました。今では全国の方々から温かいご支援をいただくことができ本当にうれしく思っています。困った時に市役所の方々と共に取り組めるため安心感があり、続けられる理由のひとつとなっています。もっと三河焼の良さが認知されていくことが目標です。

亀島製陶所は、三河焼と呼ばれる伝統技術を受け継ぎ、七輪やバーベキューコンロ、炭火消といった数種類の返礼品を提供しています。

三河焼とは、三河地方で作られる七輪や植木鉢のことです。七輪に適している珪藻土（能登産）で作られる木炭コンロは、断熱性保温性に優れ、軽くて持ち手がついており運びやすいことが特徴です。

いつもとは一味違ったバーベキューを楽しんでみるのはいかがでしょうか。



碧南の歴史へのいざない

問 文化財課 ☎48-6602

No.97 碧南の文化財 ～ 霞浦神社のケヤキ ～

文化財には、「動物、植物及び地質鉱物で我が国にとって学術上価値の高いもの」（文化財保護法）とされる天然記念物が含まれます。碧南市では2件の植物が天然記念物として文化財に指定されており、そのうちのひとつが霞浦神社のケヤキです。

霞浦神社は平七町に位置し、このケヤキは本殿の西側から境内への通路際に立っています。大きさは樹高22メートル、幹周4.85メートルにも及びます。根元から3メートルほどの高さのところ7本の大きな枝に分かれ、さらに多くの小枝が出て生い茂っています。

このケヤキは古くから地元の人々に親しまれ、大切に守られてきました。昭和2年（1927）、社殿改築の際にケヤキを切り倒す話が持ち上がりましたが、多く

の氏子の希望で残されたと言います。現在も堂々と力強く立つその姿は、神域の神々しさを一段と引き立てています。

